

**四旬節第2週 主日礼拝**

2019年3月17日 第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『マタイの福音書』6章31-34節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌9「力の主を」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
感謝の賛美	新聖歌103「わがためイエス君」	—	同
聖書朗読	『詩篇』127篇1-5節(旧約1038頁)	司会者	
黙想	.....	—	同
メッセージ	「主(しゅ)か主(あるじ)か」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌340「救い主イエスと」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	小山 千春姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります。)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 健司兄 会：長谷川睦子姉 山岸あけみ姉	映像・音響：伊東 一馬兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 カナン進行：小林 洋子姉 ※掃除当番は右表参照

**説教メモ**

1. 新築を「一国一城の主」と呼ぶことがある。しかしこの詩篇が教えているのは、本当の主は誰かということ。
  2. 家を建てること、町を守ることに、努力して糧を得ることそのものが「むなしい」のではない。それが100%神の働きであるのを認めないことがむなしいのだ。主は、私たちが眠っている間にさえ、必要を備えてくださる。
  3. 人は、人生のやり残しをわが子に託す。しかしその子どもさえが、神の賜物である。「子に託す」というのは親のエゴに陥る危険もある。だが神がそれぞれの人生の主であると認めることは、自立への王道である。
- 結. あなたの人生のすべてにおいて、主が文字通り「主語」であることを認めよう。あなたの主はだれなのか。

**今週の暗唱聖句**

「あなたは生ける神の子キリストです」

(『マタイの福音書』16章16節)

[敬和学園の学生用] 牧師のサイン ( )

**個人、団体からの来信**

2019年3月17日

BEGINニュースレターNo.254/亀田キリスト教会より領収書類/「ビルマの琴音」第32号/  
下越地区ラリー連絡会の御案内[4月1日(月)午後7時 亀田キリスト教会にて]

**先週の集会出席者数**

3/10(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-			
		幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1			
	第一礼拝	男3 女2	3/11(月)	書道教室	男2 女5(求1、心和さんも参加)
	第二礼拝(子ども)	男11 女17 男児2 女児5	3/11(月)	月曜家庭集会	男2 女4
	夕拝	男1 女2	3/13(水)	新潟山形僚禱会	男5(求1) 女5
			3/15(金)	しゃべり場夕ピタ	男- 女
			3/15(金)	金曜祈禱会	男1 女4

**諸集会のご案内**

書道教室	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	3/18(月)	(休会)	
阿賀野祈禱会	3/20(水)午後7:30	教会堂	司会：小山 千春姉
しゃべり場夕ピタ	※今週は休会となります。		問合せ先：小山 千春姉
金曜祈禱会	3/22(金)夜	教会堂	

3/24(日) 四旬節(レント)第3週

第一礼拝 午前8:00	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師	※昼食時に、CSの誕生会を持つ予定です	
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 浩司兄 集会：山岸あけみ姉 横堀 信子姉	映像・音響：山崎 敬典兄	感謝祈禱：笹川 清子姉
教会学校奉仕	2/24[近牧師] 3/ 3[佐藤兄] 3/10[片山姉] 3/17[佐藤兄] 3/24[近牧師] 3/31[片山姉]		
掃除当番順	2/24[小山姉] 3/ 3[有志] 3/10[長谷川姉] 3/17[山岸姉] 3/24[横堀姉] 3/31[渡邊姉]		
主日の予定			
夕拝 午後7:30	司会説教：近伸之牧師	礼拝箇所 『詩篇』128篇1-6節	

**報告**

1. 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝いたします。いただいたみことばを心に刻みつけましょう。この後は昼食をいただき、午後2:00からカナン訪問を行います。
2. 個人消息  
同盟・市原平安教会の信太紀二先生は先月より肺炎で入院しておられましたが、先週12日に危篤状態となり同日午後3:30頃主の御元に召されました。ご遺族ご関係者の上に主の慰めがあるように祈りましょう。詳細は掲示物をご覧ください。
- 3.

ある専門学校の学生が、こんな投書を新聞に寄せていました。

「広く、浅く、考えずをモットーに授業が進む。希望というものが一切沸いてこない無味乾燥な授業。いつもいじめにあわないように気を使っていなければならない恐怖心。表面だけ読んで教科書に赤線を引き丸暗記してゆく。生涯手に取って読むことはないだろうと思われる本のタイトルだけを暗記させられる味気なさ。教育とは、恐ろしく育てる、と書くのだろうか？」

現場で苦勞しておられる先生方のことを考えますと、こんな引用をするのは気の毒のように思えたりもするのですが、しかし、こんな気持ちでいる学生はけっこう多いと思いますし、また、学生でなくても、「無味乾燥」な日々を過ごしている人はどんなに多いことかと思うのです。

その無味乾燥さの根本的な原因は、たとえば、学校なら授業の内容ややり方、職場でならその仕事の内容ややり方などにだけあるのではなく、“何のために私は生きているのか”がはっきりしないからなのではないでしょうか。

ドストエフスキーは、『死の家の記録』という本の中で、次のようなことを書いています。彼は若いときに、政治犯としてシベリアに流刑になったことがあるのですが、そのときに見た拷問についてです。

二つの桶があって、一つの桶には水がいっ

ぱい入っています。その桶の水をもう一つの空っぽの桶にあげさせます。あげ終わると、今いっぱいになったこの水を、先ほど空にしたばかりの桶にあげかえるのです。そして、これを繰り返し、繰り返しさせるといのです。また臼の中に砂を入れ、それを杵でつかせるのです。来る日も来る日もそれを続けさせます。ドストエフスキーは、「その人々は自殺するか、発狂するかであった」と書いています。

意味もない目的もないことを繰り返させられることほどひどい拷問はないという例としてよく引き合いに出される話ですが、もし人生を、意味も目的もなく生きていかなければならないとしたら、それは無味乾燥どころか、生きることも自分が拷問の日々ということになってしまうそうです。

パウロという人は、命がけで生きる意味と生きがいを求めた人でした。彼がキリストと出会ったとき、すべてが解決し、何のために生きるのかがはっきりした、と彼は次のように言っています。「いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によるのです」(ガラテヤ2:20)。自分のために死ぬほど愛してくださっているお方がいると知ったときから、彼の生き方は変わったのでした。あなたは、何のために生きておいででしょうか。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/23(土)「愛と恵みの中で」小早川由起子さん

ソプラノシンガー・小早川由起子さんを2週にわたって紹介します。小早川さんは、20代前半の頃に肝臓の難病を発症、二度にわたる生体肝移植手術により命を救われ、生かされている感謝を、その歌声と共に多くの人々に届けています。昨年秋に、京都のキリスト教会で行われたコンサートの様子をお届けするとともに、お話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。



卒業生言なくをりて息ゆたか  
能村登四郎

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

